



野網 義一 議員

2項道路の計画的な解消を

2項道路はどれくらいあるのか。セツトバック部分が分筆されていない場合その部分も宅地として課税されているが、町へ寄付した場合5年分の固定資産税は返還されるのか。
 地籍調査で道路敷に個人所有の土地が含まれている問題は解消されるのか。

町長

町道365キロ中2項道路は118キロ。都市計画導入以降23年間でセツトバックして建築確認を受けた件数は779件、(全体4,524件)。

セツトバックした部分は所有権が個人の土地になっているので宅地として課税されている。分筆されていれば現況課税。地籍調査で解消している。

防災面を考えると最近の消防車や救急車は大型化しており4.5メートル足りなくらいだ。地域の協力が得られるなら2項道路の改良を進めたい。5年分の固定資産税は返還できる。

2項道路とは幅が4.5メートル未満の道路では住宅が建てられないため建築基準法第42条2項でセツトバックして幅4.5メートル以上の道路と見なし建築の許可が下りている。

危険ブロック塀の解消に補助を

相談窓口の解説を

危険ブロック塀が町施設では3カ所見つかリ補正予算で対応された。夏休み中に通学路の点検が行われたがその結果は。通学路以外にも危険ブロック塀はたくさんある。危険ブロック塀の撤去に補助を。また相談窓口の開設を。

町長

約40キロの通学路を点検した。ブロック積みや組積づく

りは1,199カ所あり基準の高さを超える塀(2.2メートル以下、組積づくりは1.2メートル以下)は183カ所、基準以下で傾きやひび割れがある物175カ所、計358カ所が危険なブロック塀等であった。

相談窓口は建設課に設置。

撤去費用の二分の一、上限10万円を7月に遡って補助する要綱を制定し予算化した。追加補正も考えている。



ヒビ割れ傾いたブロック塀



傾いたブロック塀

急速な人口減少で施設の選択と集中・給食費の無料化を

教育長

2010年の国勢調査2万4,980人をピークに人口の減少がはじまった。昨年の出生数は年間122人。このままでは宮地小は六年後保育園や小学校の統廃合の問題が出てくる。給食の無料化にお金がある

122人が続いた場合、保育園等の維持管理・運営が困難になる。宮地小学校は地域の大切な学校で伝統もある。

出来るだけ存続出来るようにしたい。

福祉医療費も毎年1,000万円近く減っている。養基小学校の関係もあり、子育て等の支援の充実も考えていきたい。

が、福祉医療費も年々減少している。願成寺町営住宅も空き家が目立ち始めた。子育て世代を優遇して入居してもらうべき。

